

平成 16 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 井 上 恵 久  
( 東証第二部 コード番号 : 4 3 1 2 )  
問 い 合 わ せ 先 広 報 室 勝 又 一 徳  
電 話 番 号 0 3 - 5 9 7 8 - 5 4 3 0

## MATLAB プロダクトファミリ 新製品 “ Link for ModelSim ” 販売開始のお知らせ

～ 特定用途向け IC (ASIC) やフィールドプログラマブルゲートアレイ (FPGA) を対象としたハードウェア開発を効率的に行うことを可能にする新製品 ～

---

サイバネットシステム株式会社 (東証第二部、本社 : 東京、資本金 : 9 億 9500 万円、代表取締役社長 : 井上 恵久、以下“サイバネットシステム”) は、取り扱いソフトウェア MATLAB プロダクトファミリの新製品として Link for ModelSimR (リンク フォー モデルシム) の国内向け販売を平成 16 年 (2004 年) 1 月 26 日より開始することをお知らせいたします。

MATLAB プロダクトファミリは、米国 The MathWorks , Inc. (本社 : マサチューセッツ州ナティック、CEO : ジャック・リトル、以下“マスワークス社”) によって開発された数値計算、データ解析、シミュレーションのためのソフトウェアです。同製品は、1984 年の販売開始以来、自動車、航空宇宙をはじめ、通信、金融、医療など広範な分野で全世界 60 万人以上のエンジニア、研究者に利用されています。この MATLAB プロダクトファミリに Link for ModelSim が新しいオプションツールとして加わりました。

Link for ModelSim は、マスワークス社の MATLABR および SimulinkR システムレベル設計環境と、メンター・グラフィックス社の高速かつ高機能な HDL (ハードウェア記述言語) シミュレータである ModelSim とのコ・シミュレーションインターフェースを提供します。Link-for ModelSim により、エンジニアは、MATLAB と Simulink から ModelSim の RTL (Register Transfer

Level) モデルの効率的な検証およびコ・シミュレーションを実現することができます。このインターフェースによって検証プロセスは自動化され、手作業に起因する不具合や開発期間を削減します。すなわち、エンジニアは、MATLAB と Simulink を使用して、特定用途向け IC (ASIC) やフィールドプログラマブルゲートアレイ (FPGA) を対象としたハードウェア開発を効率的に行うことが可能となります。

Link for ModelSim は、MATLAB プロダクトファミリとしては最初のハードウェア設計・検証環境適用製品であり、システムレベル検証、テストベンチ生成、コンポーネント・モデリングおよび各種の解析能力を提供します。通常、インプリメンテーション用の「実行可能な仕様書」であるハードウェア・システムのピヘイピア・モデルは MATLAB および Simulink を使用して作成され、実際のインプリメンテーションには HDL モデルが用いられます。Link for ModelSim により、エンジニアは、MATLAB もしくは Simulink の環境内で、容易かつダイレクトにオリジナルの仕様と HDL によるインプリメンテーションの結果を比較、確認し、インプリメンテーション時の問題に対して迅速に対応することができます。ユーザがシステムレベルシミュレーションに HDL を組み入れ可能にすることは、手作業による不具合検証の必要性と検証時間を劇的に削減し、不具合発生の可能性を最小限にします。

「産業界をリードするマズワークス社のシステムレベル設計ツールは ModelSim と統合するのに非常に適していました。MATLAB と Simulink からの VHDL、Verilog のコ・シミュレーション、テスト、検証能力により、システムデザインとハードウェアのインプリメンテーション領域間のギャップを縮小することができます。また、効率的かつ容易な拡張されたツール・フローを顧客に供給することができます。」とロバート・ハム(メンター・グラフィックス社 バイス・プレジデント/デザイン・ベリフィケーション&テスト ディビジョン ゼネラル・マネージャ)は述べています。

Link for ModelSim は、ザイリンクス社およびアルテラ社から提供されている FPGA ベースのデジタル信号処理システム設計フロー製品と互換性をもちます。信号処理システム用の大規模な FPGA インプリメンテーションを検証、テストするために、エンジニアはこれらの製品とともに MATLAB、Simulink および ModelSim を使用することができます。この互換性は、設計、インプリメンテーション、検証の各段階を通じて、不具合の検出、修正を設計の初期段階で容易に実現することを可能にします。

ケン・カルノフスキー (マズワークス社 DSP&Communications マーケティング・マネージャ) は次のように述べています。「Link for ModelSim により、マズワークス社は、信号処理ハードウェアを設計するエンジニアが直面する生産性の問題の一つに取り組みます。メンター・グラフィックス社と統合システムレベル検証フローの提供において提携することにより、私たちは、従来の ASIC/IC 市場と同様に我々が注目している、急速に市場が拡大しつつあるハイ・パフォーマンスなデジタル信号処理プラットフォームとしての FPGA 分野を支援する大

きな一歩を記しました。」

#### 【価格】

Windows 版パーソナルライセンス：¥377,000～となります。

(詳細につきましては別途お問い合わせ下さい。)

#### 【初年度の販売見通し】

通信、エレクトロニクス、半導体分野において、1 億 5 千万円の初年度売上を見込んでおります。

#### 【動作環境】

Link for ModelSim を利用するためには MATLAB, Simulink, Fixed-Point Blockset, メンター・グラフィックス社製品の ModelSim が必要となります。

(詳細につきましては別途お問い合わせください。)

#### 【対応プラットフォーム】

Windows2000/XP, Solaris

(詳細につきましては別途お問い合わせください。)

#### 【MATLAB 製品ファミリーについて】

MATLAB 製品ファミリーは、製品設計のためのエンジニアリングソフトウェアであり、全世界で約 60 万人の研究者、技術者に利用されております。工学分野の数値計算、データ解析、シミュレーション、製品設計のための統合開発環境として、1984 年に販売が開始されて以来、自動車、航空宇宙業界、通信、ディスクドライブなどのコンピュータ周辺機器、金融及び医療分野など、幅広い分野で利用されています。

#### 【マスワークス社について】

マスワークス社 (The MathWorks, Inc.) は、民間・政府・教育分野のエンジニアと科学者向けにテクニカル・コンピューティング・ソフトウェアを開発する世界でも有数の企業です。MATLAB と Simulink を中心とする幅広い製品を販売しており、自動車産業、航空宇宙産業、通信産業、金融サービス産業、バイオテクノロジー産業、エレクトロニクス産業、機械工学産業、プロセス産業等の課題を解決し、革新を加速するソフトウェアとサービスを提供しています。マスワークス社は 1984 年に設立され、現在全世界に 1,000 人以上の従業員を有しています。本社所在地は米国マサチューセッツ州ナティックです。その他の情報についてはウェブサイトをご参照ください。(www.mathworks.com)

#### 【メンター・グラフィックス社について】

メンター・グラフィックス・コーポレーションはエレクトロニクスのハードウェア、ソフト

ウェア設計ソリューションの世界的リーダーで、世界の大手電子機器メーカー、半導体メーカーに対し製品とコンサルティングを提供しています。

設立：1981年

売上実績：6億5000万USドル（直近12ヵ月）

従業員数（全世界）：約3,600名

本社：米国オレゴン州ウィルソンビル

代表者：会長兼CEO Walden C. Rhines

日本法人：メンター・グラフィックス・ジャパン株式会社

詳細はウェブサイト([www.mentor.com](http://www.mentor.com))をご参照ください。

お問い合わせ先：コーポレート・マーケティング部 鈴木正義 / 小谷地郁美

電話 03-5488-3035

#### 【サイバネットシステム株式会社について】

当社は、科学技術計算分野、特にCAE関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスの提供を行っております。電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、教育・研究機関など様々な業種および適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しています。構造解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、高周波回路解析など多様かつ世界的レベルのCAEソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しています。サイバネットシステムに関する詳細はこちらのURLをご覧ください。( [www.cybernet.co.jp](http://www.cybernet.co.jp) )

---

この件に関するお問い合わせ

サイバネットシステム株式会社

内容についての問い合わせ

応用システム第1事業部 営業技術推進部

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5410 FAX.03-5978-5440

E-MAIL: [infomatlab@cybernet.co.jp](mailto:infomatlab@cybernet.co.jp)

報道の方は

広報室 / 勝又

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5430 FAX.03-5978-5441

E-MAIL: [irquery@cybernet.co.jp](mailto:irquery@cybernet.co.jp)